

ガンバ・ガンバプラスの特徴は・・・

- 子どもさんの成長に寄り添って個々の学習や生活の支援、サポートをさせていただきます。
- 様々な経験を持ったスタッフが在籍しており、あらゆる視点からアプローチをしていきます。
- 開所以前に長年にわたって行ってきた日中一時支援事業で培ってきた経験から、またご家族も安心して預けられる“地域になくはない場所”を目指しています。
- 「出来た」経験や「やってみたい」といった体験を実現できるように意見を積極的に取り入れていきます。

「ガンバ」「ガンバプラス」の

名前に込めた思い・・・

名前のガンバ (gamba) はスワヒリ語で「木の皮、うろこ」という意味を持ちます。

なぜガンバという名前になったかという、利用する子どもたちが当事業所を利用することにより様々な経験を積んでいき、一皮も二皮もむけて大きく成長していくようにという想いと、また日本語の「頑張れ」という言葉から、子どもたちの成長を応援していきたいという想いからこの名前を付けました。

またガンバプラスについてはガンバの名前は残しつつ、2 つ目といった意味を込め、「プラス」を名前に付け加えました。そこには、ガンバの思いとともに、もっと多くの子どもたちを応援していきたいということと、今までよりもたくさんの経験を「プラス」できるようにという意味も込めています。



- 地域の社会資源を利用して、新たな体験が出来る機会を設けていきます。
- 事業所で導入している「施設運営システムHUG」を活用し、保護者様と事業所が密にやりとりや情報共有などを出来る体制を整えており、安心して利用していただくことができます。
- 地域でも大きな社会福祉法人の強みを生かして様々な事業やサービスと連携します。日中一時支援も実施しているため、サービス提供時間前後に複数のサービスを利用しやすい環境となっています。



いちにちのなが 一日の流れは？

学校のある日	14:00～18:00
14:00～15:00	来所・迎え、個別課題
15:00	おやつ
16:00	集団活動
17:00	自由遊び・帰宅

学校の休みの日

9:30	来所・自由遊び
10:30	個別活動、選択活動
12:00	昼食
13:00	みんなで活動
15:00	おやつ
15:30	自由遊び
16:00	帰宅

どんな活動するの？

- 学習活動
 - ◎それぞれの成長にあった課題に取り組みます。
 - ◎学校の宿題に取り組みます。
- 日常生活に必要なことを練習する
 - ◎排泄や食事、また挨拶や言葉遣い、時間やきまりを守れるように練習します。
- みんなで活動
 - ◎ゲームなどを通してルールを学んだりみんなと仲良く遊ぶことを身に付けます
 - ◎公園などで体を動かして体力の向上を図ります。
 - ◎ダンスやカラオケ等で音楽にふれあいます。
- 作る活動
 - ◎絵を描いたり、工作をしたり、またおやつを作り創作する体験をします。
- 体験活動
 - ◎地域にある施設を利用したり、買い物や外出などを通して、様々な経験が出来る機会を提供します。

5領域を取り入れた活動例

ガンバ'sキッチン(健康・生活)(人間関係・社会性)

一人一人能力に合わせて役割を設定または選択し、必要なものを購入したり道具を利用して食材を切ったり、実際に過程を通して調理の楽しさを味わいます。また実際に食べる経験を通して食育を図ります。

ちゃんとできるかな？(健康・生活)(言語・コミュニケーション)

生活習慣などをテーマ(例:手洗い、着替え、車の乗車等)に、動画などを活用し学習し、実際に一人ひとり実践体験を行います。

こんな時どうする？(人間関係・社会性)(認知・行動)

自然災害等(地震や不審者など)をテーマにして、動画などを活用し学習し、実際に避難訓練などを行います。

ガンバ'sガーデン(運動・感覚)(健康・生活)

植物や野菜の種などから育てる過程を体験する。植える際には土に触れたりします。また日々水やりを行い、実際に野菜などを収穫、調理して食べる体験をします。

買い物体験(人間関係・社会性)(健康・生活)

商品に見立てたものを用いて、選択、会計などのやり取りを通して練習します。また実際のお店で買い物を行うなどステップアップも含めて経験を積んでいきます。

協力ゲーム(人間関係・社会性)(言語・コミュニケーション)

ペアになって協力しながらいろいろなゲームに挑戦することを通して協調性を養います。

体を動かそう(運動・感覚)(健康・生活)

近隣の公園や様々な道具を活用し体を動かし、体力の向上を図ります。